



ご挨拶

本日は、私たち「白石キューブ・オルガンサークル」の受講生によるコンサートにお越しいただき、ありがとうございます。本日足を運んでくださった皆さんを始め、多くの方々のお励ましにより、このコンサートも6回目を迎えることができました。心より感謝致します。

今回、私たちの日頃の成果を発表する日が、奇しくも「みやぎ鎮魂の日」と重なりました。亡くなられた方々へ哀悼の意を表すると共に、井上圭子先生のご指導のもと、こうしてコンサートを開くことのできるわが身のありがたさを噛みしめ、演奏させていただきます。どうぞ今後とも温かく見守っていただければ幸いです。

代表 半澤美智子





受講生
募集中

私たちと一緒にパイプオルガンを弾いてみませんか？
興味のある方はご連絡ください♪

連絡先 miichi53@yahoo.co.jp(半澤) または
0224-22-1290(ホワイテキューブ事務所)



オルガンサークル受講生による

パイプオルガン・コンサート

第6回

平成30年3月11日(日) 午後3:30
ホワイテキューブ



主催:白石キューブ・オルガンサークル

プログラム

遺傳曲 J.S. バッハ：おお人よ 汝の罪の大いなるを嘆け BWV622

有名な受難コラールをバッハがコラール前奏曲としました。キリストの誕生・奇跡・贖罪が描かれています。亡くなられた方々のご冥福を祈ると共に、残された命を大切に誠実に生きていきたいという思いを込めて、演奏させていただきます。

(文、演奏 浜中博志)

柳沼 恵 J.S. バッハ：フーガ ト短調 BWV578
ジョナサン・コールス：喜びに満ちた復活節

「フーガ ト短調」は、「小フーガ」と呼ばれ親しまれている、美しい曲です。また、カラフルな卵でおなじみのイースター。復活節は基督教で、クリスマス同様大切な日です。ちなみに今年は4月1日。昔から親しまれている歌で、シンプルで美しいメロディーがオルガン曲にアレンジされました。変拍子、面白い音の並び、楽しめる曲です。

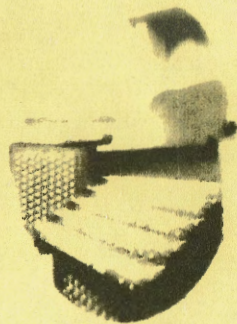
佐藤久美子 セザール・フランク：英雄的小品

行進曲で始まりファンファーレで終わる。

心に沁みわたるこの曲は
パリ万博の際に建設された
トロカデロ宮落成式の為に作られた
オルガン曲です。

私の大好きなジオルジュ・バルビエの
パリ万博花火の
華麗な美しさを
イメージして演奏します。

音楽の街、白石となりますよう、祈りをこめて。



半澤美智子 J.S. バッハ：前奏曲とフーガ イ短調 BWV543

2年ごとのコンサートは選曲が1番迷います。前奏曲では、ペダルで主音を弾き続けるという(なんと1ページ分も)不協和音の中の保持は、確固たる芯の強さを、さらには情熱さえも感じさせます。

続くフーガは、8分の6拍子で穏やかながら、4声のテーマが息つく間もなく押し寄せてきて、まるで頑張りへと励まされているようで意思の弱い私にはぴったりかも!と、とにかく今は自分自身のために頑張ります。



浜中 博志 J.S. バッハ：前奏曲とフーガ 二短調「ドリア調」BWV538

「ドリア調」という名で知られるが、どう聞いても二短調。でもそうすると「チャラリ〜」で有名な「トッカータとフーガ 二短調」と被ってしまうので、楽譜の見た目から「ドリア調」と呼ばれる。また「トッカータ」とはいうけれど、トッカータに見られる即興性はなく、周到に構築された「前奏曲」。「フーガ」は、中間部に1小節遅れのカノンを用いるなど、厳格対位法の優秀なお手本。「チャラリ〜」のようなチャライ雰囲気は全くなく、弾けば弾くほど味わいの増す、質実剛健な曲です。でも、一聴してそれを理解するのはほとんど不可能なのでは? 聴き手より作り手が優先された曲をどうぞお聴き下さい。

佐野麻里子 バーンスタイン：キャンディード序曲 (編曲：佐野麻里子)
佐野麻里子：祈り、花

「キャンディード序曲」は、オーケストラのサウンドを、色彩豊かなキューブのオルガンに置き換えてアレンジしました。

2つのオリジナルの小品は、子育ての中から生まれた曲です。子供たちと過ごす日々には、いろいろな想いが生じます。そんな母の気持ちを曲に託して演奏いたします。

吉村 昌美 ヴィドール：オルガン交響曲 第6番より 第1楽章

シャルル＝マリー・ヴィドールは日本の歴史に照らしてみると、江戸末期フランスのリヨンに生まれ、昭和12年にこの世を去っています。父親から音楽の手ほどきを受けた彼は、イエズス会系神学校やベルギーのブリュッセル音楽院での学業を終え帰国すると、作曲家としても超絶技巧の持ち主のオルガニストとしてもパリで有名になり、サンサーンス、リスト、フランクらと親交がありました。ヴィドールは10曲のオルガン交響曲を作曲しています。

キューブのホールにも皆様にも心地良く響く様に弾きたいと思います。

お話、指導 井上 圭子